

【参考資料】

令和5年度9月補正予算 物価高騰対策関連事業の状況（11月2日現在）

（単位：千円）

部局名	事業名	事業費	事業内容	現在の状況	今後の予定
総務部	物価高騰緊急対策市町村交付金	3,000,000	市町村が高齢者、低所得者等をはじめとした全ての住民や地域の事業者に寄り添った物価高騰対策を実施するのに要する経費に対する交付金	○10月13日 交付要綱策定・送付 ○10月27日 交付決定・交付決定通知書送付（報道機関に投げ込み・知事ぶら下がり取材対応）	○11月10日 現金交付 ○1月15日 状況報告書提出期限 ○3月29日 実績報告書提出期限
	県有施設等太陽光発電事業導入可能性調査費	2,420	県有遊休地に太陽光発電設備を設置して県有施設等に再生可能エネルギーを供給するモデル事業の導入可能性を調査するのに要する経費	○調査業務委託の契約に向けた準備中	・調査結果によりモデル事業として効果が見込まれるようである場合、事業化に向けた準備を進める
環境生活部	企業の脱炭素シフト促進事業費	5,300	県内企業の脱炭素経営を促進するため、省エネ診断等を支援する専門家派遣等を行うのに要する経費※ニーズ増を受けた省エネ診断枠の増(当初25件→補正後35件)	○省エネ診断の受診目標件数35件のところ、現時点で診断受診済み又は受診を希望している事業者は32件。	○引き続き、専門機関等と連携の上、省エネ診断の受診を希望する事業者の支援を行っていく。
健康福祉部	青森県子ども・子育て世帯応援金給付事業費	5,060,000	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、青森県子ども・子育て世帯応援金を給付するのに要する経費	○青森県子育て応援金給付事務センター設置準備中 ○青森県子ども・子育て世帯応援金給付事業費補助金交付要綱及び事業実施要領を制定、市町村へ展開予定	○事務センターを中心とした事業の周知広報、申請書の受付、支払（初回12月下旬予定） ○市町村に対する補助金事務
	老人福祉施設整備等事業費	243,459	物価高騰下においても必要な老人福祉施設の施設・設備の整備等を円滑に進めるため、補助単価の引上げを行うのに要する経費 ・地域密着型サービス等提供施設整備費補助 ・施設開設準備経費等支援事業費補助 ・介護予防拠点における防災意識啓発の取組支援事業費補助 ・介護施設等における看取り環境整備推進事業費補助 ・介護施設等における感染拡大防止対策事業費補助 ・老人福祉施設等整備費補助	○老人福祉施設等整備費補助（県単）について補助内示済み ○そのほかの補助（基金）について国→県の交付金内示待ち	○老人福祉施設等整備費補助（県単）についてR5.11.24補助申請締め切り。その後交付決定。 ○そのほかの補助（基金）について国からの内示があり次第市町村及び事業者あて内示。

【参考資料】

令和5年度9月補正予算 物価高騰対策関連事業の状況（11月2日現在）

（単位：千円）

部局名	事業名	事業費	事業内容	現在の状況	今後の予定
商工労働部	青森県特別保証融資制度実施費	1,154,600	賃金引上げや物流の2024年問題の解決に取り組む中小企業者に対する金融の円滑化を図るため、青森県特別保証融資制度を拡大実施するとともに、当該融資を受ける中小企業者の信用保証料を軽減するのに要する経費	○「選ばれる青森」への挑戦資金の融資対象に新設し、10月10日から実施済（当該融資に係る信用保証料の補助も同様）	○実施期間令和6年3月29日まで
	中小企業者等省エネ・高効率化緊急対策事業費	420,246	中小企業者等がエネルギーや原材料の価格高騰に対応するための固定費の低減等を支援するのに要する経費	○二次募集10月16日から10月31日まで ・市町村、商工団体等関係機関に周知依頼中	○三次募集11月17日まで（当日消印有効）
	物価高騰対応収益力向上支援事業費補助	137,000	商品・サービスの高付加価値化や物流の2024年問題に対応するための業務効率化を行う中小企業者等を（公財）21あおり産業総合支援センターが支援するのに要する経費	○公募期間 10月23日～11月17日まで ・商工団体、組合等を通じて周知依頼中	○11月下旬 審査・交付決定予定
	中小企業者DX関連ツール導入支援事業費	22,901	中小企業者の生産性向上を図るため、IT企業等とのマッチングによりデジタルツール等の導入を促進するのに要する経費	○委託事業者を選定中 ・公募期間（10月10日～10月30日）	○書類審査（11月6日） ○委託契約（11月中旬） ○事業実施（11月中旬～3月末）
農林水産部	農林水産関連物価高騰等対策事業費	1,419,810	物価高騰に対応し、経営の継続・発展に取り組む農林水産事業者を対象に省エネ効果の高い設備・機械の導入等を支援するのに要する経費	○二次募集（8月30日から10月2日まで）結果に基づき、予算範囲内で採択手続き中 なお、一部のタイプについては、11月20日まで募集中	○11月中に交付決定し、事業の年度内完了を指導
	「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業費	2,949	過剰施肥の抑制による肥料コストの低減と農産物の高品質・安定生産を図るため、総合的かつ科学的な土壌診断を実施し、収量・品質等との相関関係を調査・解析するのに要する経費	○土づくりに関する高い見識と技術を有する「あおり土づくりの匠」の69ほ場を選定 ・今年度の収穫が終わったほ場から順次サンプリングと土壌診断を実施	○R6年2月までにデータ等を取りまとめ、指導者を対象に成果報告会を開催 ○事例集を作成し、適正な土壌管理の指導を強化

【参考資料】

令和5年度9月補正予算 物価高騰対策関連事業の状況（11月2日現在）

（単位：千円）

部局名	事業名	事業費	事業内容	現在の状況	今後の予定
農林水産部	県産材流通緊急支援事業費補助	30,000	物価高騰により需要が減少している県産原木の緊急的な流通対策として、県外・国外の木材加工施設へ海上輸送するのに要する経費に対する補助	○事業主体が海上輸送を行う県産原木を集荷	○11月から2月にかけて海上輸送（3船分）を実施
	漁業用燃油価格等高騰対策緊急支援事業費補助	225,000	漁業用燃油価格等の高騰の影響を緩和するため、国の漁業経営セーフティネット構築事業に加入する漁業者及び養殖業者に対し、燃油及び配合飼料に係る価格差補填金のうち加入者負担分を支援するのに要する経費に対する補助	○県補助金交付要綱を作成中	○漁連、漁協等の関係者向けの説明会を開催予定（調整中） ○国制度による補填金の額が確定する令和6年2月以降に交付申請受付の予定
	つくり育てる漁業緊急支援事業費	69,284	つくり育てる漁業の維持・安定を図るため、ホタテガイ養殖の安定生産に向けた戦略策定等を行う総合戦略チームを設置するとともに、物価高騰や海洋環境の変化等に伴う種苗等の確保・生産コストの高騰相当分を支援するのに要する経費	○ホタテガイ総合戦略チームを10月6日に設置し、同月25日に第1回会議を開催 ○ホタテガイ、ナマコ及びサケそれぞれの県補助金交付要綱を作成中	○同チームの下部組織に当たるワーキンググループでの会議を年内に開催予定 ○令和6年2月以降に交付申請受付の予定
観光国際戦略局	観光産業物価高騰緊急対策事業費	82,719	物価高騰の影響を受ける宿泊施設の生産性向上を図るためのコンサルティング等を実施するとともに、冬季の観光需要の安定確保に向け、貸切バスを利用した平日における団体旅行商品の造成支援や旅行会社との連携によるプロモーションを実施するのに要する経費 ・宿泊施設生産性向上支援事業費 ・冬季観光需要確保対策事業費	【宿泊施設生産性向上支援事業】 ○企画提案により当該業務受託者を決定 【冬季観光需要確保対策事業】 ○10月13日～ 全国の旅行会社を対象に、冬の平日において県内に宿泊する団体旅行商品の造成支援事務を行う事務局を立ち上げ、申請を受付中	【宿泊施設生産性向上支援事業】 ○11月中旬にコンサルティング実施施設を決定し、12月頃から宿泊施設に対してコンサルティング開始 ○生産性向上セミナーは準備でき次第開催 【冬季観光需要確保対策事業】 ○11月中旬頃から旅行会社と連携し、首都圏の新聞等のメディアを活用した冬季誘客プロモーションを実施 ○12月1日～3月12日 団体旅行商品の催行（支援対象期間）
合計		11,875,688			